

アスンシオン送配電網整備計画[パラグアイ]

政策所管局課 有償資金協力課

評価年月日 平成 17 年 3 月

(1) 案件概要	
(イ) 目的	アスンシオン首都圏において急激に増加している電力需要に対応するため、送配電線、変電所、配電制御システム、電力保守用通信機器等を整備・導入することで、安定的な電力供給体制の確保を図る。
(ロ) 手段	<ul style="list-style-type: none"> (a) 変電所 6 カ所の建設 (b) 送電線の建設 (c) 配電線の建設 (d) 配電制御システム及び電力保守用通信機器等の導入 (e) コンサルティング・サービス
(ハ) 交換公文締結日	1994 年 11 月 28 日
(ニ) 貸付契約締結日	1994 年 11 月 29 日
(ホ) 供与限度額	81 億円
(ヘ) 金利	3.00%
(ト) 償還期間(据置期間)	30(10)年
(チ) 借入人	パラグアイ共和国
(リ) 事業実施機関	国营電力公社(ANDE)
(2) 経緯・現状	詳細設計及び調達手続の遅れ等により、事業に遅延が生じたが、その後工事は順調に進んでいる。
(3) 評価・今後の対応方針	事業の進捗を妨げていた障害は既に除去されており、パラグアイ側には案件実施能力が引き続き認められる。アスンシオン首都圏における電力需要は引き続き逼迫しているため、本事業完了により期待される効果を早期に発現させるべく、貸付を継続する。
(4) 参考資料	交換公文、国際協力銀行から提供された資料等(本案件の概要に関しては、海外経済協力基金年次報告書1995年版160ページ参照。)